

カリスマ米屋とブランディングのプロが語る

米

で盛り上げる 地域づくり

復興学 × 農業 × マーケティング戦略

2023 8.27 sun 14:00-16:00

東京農業大学世田谷代田キャンパス 2階
東京都世田谷区代田3丁目58-7

日本のお米の消費量は減少する一方ですが、各地方の基幹産業は今なお稲作です。

地域を盛り上げるためにはお米の力は欠かせません。

今回は、福島県の浪江町を例に、「お米の売り方」について考えてみましょう。

浪江産「天のつぶ」の試食とお米の「キャッチコピー」の考案などのワークショップも行ないます。

講師

小池理雄 (こいけ ただお)



小池精米店3代目代表。

2006年に原宿唯一の米屋を継ぐ。以来、お米の可能性を模索し続け、お米に関するイベントなどを精力的にこなす。著書に『なぜ、その米は売れるのか? 進化する原宿の米屋のマーケティング術』(家の光協会)がある。

講師

長田敏希 (おさだ としき)



株式会社ビスポーク代表取締役CEO。

中小企業や自治体を中心にブランドのコンサルティングを行う。元東京農業大学非常勤講師。著書に『ブレイクスルーブランディング』(クロスメディアパブリッシング)がある。

司会

地主恵亮 (じぬし けいすけ)



ライター・映像作家

10年以上にわたり、地域デザインのフィールドワークに携わる。元東京農業大学非常勤講師。著者に『妄想彼女 頭の中で作り上げた僕の恋人』(鉄人社)、『ひとりぼっちを全力で楽しむ』(すばる舎)、『探検! 発見! わたしたちの地域デザイン』(東京農業大学出版会)など

お申込み

定員
35名

お申し込みは下記(もしくはQRコード)のフォームからお願いいたします。
人数に達し次第締め切らせていただきます。

<https://forms.office.com/r/4t9tKE2Qqe>

